

米国マサチューセッツ州における分散型太陽光発電事業に出資参画

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:柳井 隆博/以下、当社)は、このたび、米国の投資子会社である MIUSA Corporation を通じて、北米の再生可能エネルギー発電事業を投資対象とする Excelsior Energy Capital より、米国マサチューセッツ州における分散型太陽光発電事業(以下、本事業)の持分 49%を取得し、本事業に参画したことをお知らせします。

本事業は、再生可能エネルギーの導入を積極的に推進するマサチューセッツ州において、太陽光発電所(3 サイト、発電容量:19.6MW_{DC})で発電する電力を州内の地方公共団体、大学および一般家庭(約 800 世帯)に供給するもので、同州の太陽光発電導入支援制度である SMART*制度を活用しています。

分散型太陽光発電は、小規模な太陽光発電設備を需要家に近接したエリアに設置するものです。蓄電池など他の分散型エネルギーリソースとの組み合わせによる、安定した電力供給が期待されています。

当社は、再生可能エネルギー分野で先進的な取り組みが進む米国において、分散型太陽光発電事業などへの出資参画を通じて、その知見を深めることで、日本を含むグローバル市場にて、同分野におけるさらなる事業拡大を図ります。

当社グループは、今後とも、注力領域の一つである「環境・エネルギー」において、各々の地域・社会が抱えるニーズやその課題に応える事業を展開することで、脱炭素社会、ならびに持続可能な社会の実現に貢献していきます。

* 2018年にマサチューセッツ州で導入された太陽光発電導入支援制度。売電単価が一定期間固定されることで、発電事業者は長期にわたり安定した売電収入を確保できるもの。
正式名称は、Solar Massachusetts Renewable Target。

■本事業の概要

事業名	分散型太陽光発電事業 (サイト名:Northampton、Puddon I、Puddon II)
所在地	米国マサチューセッツ州
運転開始	2021年1月 Northampton 2021年4月 Puddon I、Puddon II
発電容量	19.6MW _{DC} (3サイト合計)
出資者	Excelsior Energy Capital (51%) 三菱HCキャピタル株式会社 (49%)

■Excelsior Energy Capital の概要

社名	Excelsior Energy Capital
代表者	Managing Partner : Christopher Moakley
所在地	21960 Minnetonka Blvd, Suite 210 Excelsior, MN 55331, the U.S.
事業内容	分散型電源や陸上風力などの中小規模の再生可能エネルギー発電事業を主な対象とする投資運用事業

以上